

# 花信のこころ 花と禅



[花信のこころ 花と禅\\_下载链接1](#)

著者:大橋良介

出版者:昭和堂

出版时间:2009年07月

装帧:

isbn:9784812209387

本の内容

花の時はいつ美となるか。五〇〇年の時を超え、激しくも静かな、妖しくも凜とした、日本の美と巡り会う。

いけばなの源流との対話によって、読者を日本の美と禅的な世界へ誘う美学的エッセイ。

目次

序「初心」（素足で立つ松竹梅）  
破「空華乱墜」（無情と有情—ヒメユリ  
移ろうものと移ろわぬもの—紅葉  
隠れと顕れ—ススキ  
煩惱と菩提—芍薬  
実在と影—カキツバタ  
映すものと映るもの—藤  
白と白—モクレン  
雪月花—紅梅）  
急「一期一会」（一休と森女—スイセン  
利休と秀吉—芭蕉）  
転章 花と笙—ある共演舞台

作者介绍:

大橋 良介（オオハシ リョウスケ）  
哲学・美学・宗教学を専門とする  
珠寶（シュホウ）

本名・佐野玉緒。珠寶は花名。慈照寺で華務をつとめる。主な活動として、献花、現代音楽とのコラボレーション。慈照寺花道場での指導など

目录:

[花信のころ 花と禅\\_下载链接1](#)

标签

评论

-----  
[花信のこころ 花と禅\\_ダウンロード1](#)

书评

-----  
[花信のこころ 花と禅\\_ダウンロード1](#)